

平成 30 年9月 東御市教育委員会 定例会会議録

1 日 時

平成 30 年(2018 年)9月 28 日(金) 午前8時 59 分から午前 10 時 07 分まで

2 場 所

中央公民館 応接室

3 議 題

(1)協議(審議・検討)

議案第 31 号 就学援助費支給の認定について

議案第 32 号 学区外就学申請について

(2)報告

ア 9月定例議会の教育委員会関係について

(ア) 一般質問

イ 平成 29 年度決算及び平成 30 年度定期監査報告

ウ 教育課

(ア) いじめ、不登校の状況等について

(イ) 全国学力・学習状況調査について

(ウ) 部活動等運営方針にかかる進捗状況について

4 出席者

○教育長 小山 隆文

○委員

教育長職務代理者 下村 征子

委員 小林 経明

委員 小林 利佳

委員 直井 良一

○その他

横関教育次長、柳沢教育課長

小林学校教育係長

畑田指導主事、長岡指導主事、若林学校教育係主査

会議録

横関教育次長

ただいまから、9月定例教育委員会を始めます。教育長から開会宣言をお願いします。

小山教育長

9月定例教育委員会の開会を宣言します。

先日、市内7校の校長面談が終わり、次年度に向けた施策、働き方改革への取り組み、授業改善などについて意見交換を行った中、二学期制の検討について提案がありました。二学期制については近隣市町村を始め県内でも導入を始めている学校もあり、今後の学校運営に対する一つのアイデアとして捉えております。

8月定例会でも話題に上がりましたとおり、平成31年度予算縮減の中、CRT(標準学力検査)、アセス(学校適応感尺度)の見直しに加え、部活動等の校外活動に対するバス費用、修学旅行の教員への補助なども精査する方向で検討しています。

次期学習指導要領にシフトしていく中で、道徳の教科化や英語の時数確保等、最近では当方の対応が文科省の発信を追い掛ける傾向にありましたが、当市の特徴である小中一貫(型)教育を対外的にアピールするためにも、小中一貫(型)教育の結果が学力として子どもたちに返るようにして参りたいと考えております。

(1)協議(審議・検討)

小山教育長

議案第31号 就学援助費支給の認定について、説明を求めます。

小林学校教育係長

平成31年度就学援助費支給の申請について、説明します。

(説明内容 非公開)

小山教育長

異議ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

議案第31号 就学援助費支給の認定について承認されました。

続きまして、議案第 32 号 学区外就学申請について、説明を求めます。

畑田指導主事

学区外就学申請について、説明します。

(説明内容 非公開)

小山教育長

異議ありますでしょうか。

全委員

異議なし。

小山教育長

議案第 32 号 学区外就学申請について承認されました。

続きまして、(2)報告に移ります。順次報告願います。

横関教育次長

ア 9月定例議会の教育委員会関係について(ア)一般質問に対する答弁について報告します。

9月10日、11日に行われました一般質問では6人の議員から通学路の安全点検、空調設備設置について等の質問がありました。(資料説明)

- ・「ブロック塀の安全対策について」「学力向上について」佐藤千枝議員
- ・「投票率の低下を向上させる取り組みについて」山浦利通議員
- ・「健全な子どもたちの成長のために」阿部貴代枝議員
- ・「がん対策推進について」「暑さ対策について」高木真由美議員
- ・「猛暑対策について」窪田俊介議員
- ・「学校施設や通学路におけるブロック塀等の安全性確保の推進について」依田政雄議員

続いて、イ 平成29年度決算及び平成30年度定期監査結果について報告します。

平成29年度決算は資料のとおりです。(資料説明)

7月23日に実施された定期監査における指摘事項は資料のとおりです。

- ・団体への補助交付基準の見直し(共通)
- ・小中学校の暑さ対策(共通)
- ・通学援助費の検討(学校教育係)
- ・育英基金貸付金償還延滞の回収(学校教育係)

- ・通学路の安全対策(学校教育係)
 - ・体力向上対策(学校教育係)
 - ・青少年健全育成計画の推進(青少年教育係)
 - ・移動図書館車のあり方について(図書館係)
 - ・図書館のあり方(図書館係)
- (資料説明)

小山教育長

本議会においては、通学路の安全確保と空調設備設置について、重複して質問がありました。

通学路の安全確保については、防犯の観点から上田警察署と合同で点検を行いました。

阿部議員からの一般質問「健全な子どもたちの成長のために」の中で、学校施設を利用した「放課後子供教室」の設置について質問がありました。文部科学省が示す「放課後子ども総合プラン」では、これからの社会に合った子どもの居場所作りと、より一層の安全確保を提唱しています。当市では児童館、放課後児童クラブの充実に力を入れている状況であり、予算、人員配置、空き教室がないなどの課題から「放課後子供教室」を加える余裕はないと考えていますが、「放課後子ども総合プラン」の一環として、高校生ボランティアの協力を得ながら、校庭や体育館を利用して、放課後にからだを使った遊びの場・時間の提供を計画しています。からだを使った遊びを通して、子どもたちのコミュニケーション能力を強化し、自立心、リーダー力を高めることを目標に次年度から試行をしていきたいと考えています。

長岡指導主事

ウ 教育課(ア)いじめ、不登校の状況について報告します。

平成 30 年度8月末現在、不登校等の児童生徒の状況及びいじめ・いじめと思われる把握件数集計表は資料のとおりです。(説明内容 非公開)

続いて(イ)全国学力・学習状況調査について報告します。

平成 30 年度全国学力・学習状況調査の結果報告は資料のとおりです。結果分析後、後日公表します。当市における学力の状況はほぼ全国並みに推移していますが、算数・数学、特に図形領域に課題を抱える児童生徒が見受けられます。生活状況に関する調査では、子どもたちの自己肯定感が全国や県平均よりも高い結果にあり、今後も継続的に大切に育てていきたいと考えます。学習状況については、家庭学習や予習・復習がやや弱いとの結果となっており、保護者へ協力をお願いしていきます。

全国学力・学習状況調査の結果が子どもたちの全ての状況を表しているわけではありませんが、調査結果の内容を活かし、十分な分析を行い、今後に反映させたいと考えます。

(資料説明)

下村委員

学力調査の結果が高いとされる秋田県では家庭学習における比重に重きをおいているとのことで、児童生徒自ら計画を立てた家庭学習を実践していました。各学校における学力向上に向けての取り組み状況はどうか。

長岡指導主事

各学校とも学年ごとの「家庭学習の手引き」を作成し、取り組んでいるようですが、実態までは把握していません。小学生のうちから家庭学習の習慣を身に付けることが大切なポイントと考えます。

小山教育長

家庭学習を自らできるよう自立心を育てるには、小中の連携の中に入れていくことも有効ですので、この情報を校長会で共有したいと思います。

畑田指導主事

(ウ)部活動等運営指針にかかる進捗状況について説明します。

8月定例会において承認されました東御市における部活動等運営指針について、家庭等に配布して保護者へお伝えできるよう準備を進めています。

小林経明委員

4月から運用方針を示せるよう学校、指導者、保護者にコンセンサスを得られるよう進めてください。

小山教育長

本日の議題は以上です。それでは、9月定例教育委員会を閉会します。